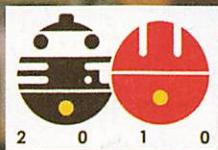
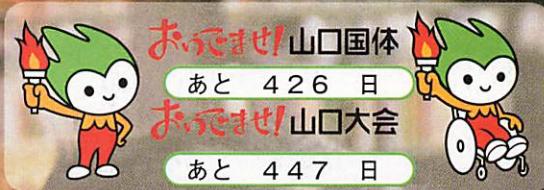


市報

やまぐち

□ <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
□ <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>
□ koho@city.yamaguchi.lg.jp



本を読もう、図書館へ行こう！ P.2
始まっています 市民主体のまちづくり P.4



魅力あふれる読書空間
「秋穂図書館」

2010
8.1
August
No.116

夏休み！本を読もう、図書館へ行こう！

読書には、物語を楽しみ知識や教養を得るだけではなく、豊かな心を育み、想像力を養う効果もあることから、本市では、学校での読書活動の推進や、図書館の機能の充実などに取り組んでいます。

今回は、文部科学省が優れた読書活動を行う団体等を表彰する「子ども読書活動優秀実践校・図書館表彰」を受賞した大殿小学校でのさまざまな活動や、新たに開館した秋穂図書館の概要をお知らせします。夏休みは、子どもたちが読書の習慣を身につけるには最適な時期です。今年の夏、みなさんで、ゆっくりと読書を楽しんでみませんか。

■問い合わせ 市広報広聴課（☎ 083-934-2753）



市内産の木材を使用した天井や、秋穂の特産品 車エビをイメージした色の床により、落ち着いた雰囲気の秋穂図書館内

校長先生から児童のみなさんへメッセージをいただきました

読書は、人の気持ちを思いやることの大切さや、自分の気持ちの上手な表現の仕方などを教えてくれます。



大殿小学校
有馬重人校長

長い夏休みはじっくり本と向き合うチャンスです。1冊でもいいので、自分の心に響く本に出会って欲しいと思います。



休み時間の図書室は、本が好きな児童でいっぱいに。読書への関心の高さがうかがえます。

子ども読書活動優秀実践校・図書館表彰受賞

このたび、優れた子ども読書活動を実践したとして、市内から2団体が表彰を受けました。

- 優秀実践校…大殿小学校（県内で3校が受賞）
- 優秀実践図書館…中央図書館（県内で唯一の受賞）



「本を読むのが大好き」と話してくれた図書委員のみなさんによる、パネルシアターの様子

大殿小学校では、児童の活字離れを防ぐために、定期的な読書時間を設けています。司書教諭、図書指導員、PTA学校司書が連携して教育活動を行っています。また、地域の図書ボランティアの方が学校に読み聞かせに来てくれるなど、地域の方と協力しながら、子どもたちが本を好きになれるよう取り組んでいます。



子どもが読書に親しみやすい環境づくりに取り組んでいる、
大殿小学校の読書活動を紹介します。

大殿小学校の取り組み

図書委員会では、絵本の音読に合わせて布パネルをホワイトボードに貼り付ける「パネルシアター」や「紙芝居」を定期的に開催しています。図書委員のみなさんが、見に来てくれた友達に楽しんでもらうために一生懸命に活動していることが、本を身近に感じ、読書が好きになるきっかけになります。

本を身近に、読書を好きに

紹介します！大殿小学校の読書活動

～魅力あふれる読書空間～

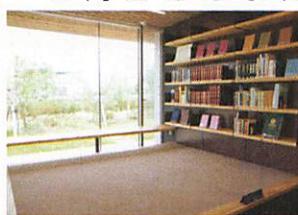
ご利用ください！秋穂図書館

8月1日に開館の、市南部地域の新たな拠点施設「秋穂図書館」。

秋穂地域で読書に関するさまざまな活動に取り組む「図書館とともにだちの会「秋穂」代表の原田洋子さんに、秋穂図書館を紹介していただきました。

原田さんの考える、本の魅力

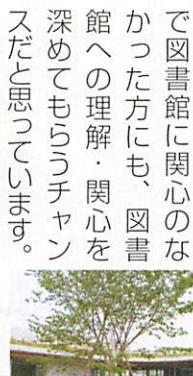
本を読むと、これまで知らなかつた新しいこと、予想もしなかつたこと出会いうことができます。一冊の本を読むことで、新しい世界が広がります。また、電子図書などが普及し始めていますが、紙に印刷されている活字を読む、本のページをめぐるという空間を大切にしたいと思っています。ゆっくりと読書をする時間を持つてみたいですね。



くつろぎながら読書ができる座敷コーナー

幅広い世代が利用し、交流する、滞在型の図書館に

秋穂図書館は、館内の本棚の高さを抑えているので、小さいお子さんにも入って来ないので、子どもたちがおもいつきり遊ぶことができます。また、



右側が図書館、左側が地域交流センター

図書館を大好きに、ともだちに

新しい図書館をたくさん的人に利用してもらいたため、図書館の職員と協働



①絵本、児童書コーナー②秋穂出身の洋画家 小林和作コーナー③授乳室・こどもトイレを完備④屋外交流広場が見渡せる閲覧コーナー⑤カウンター

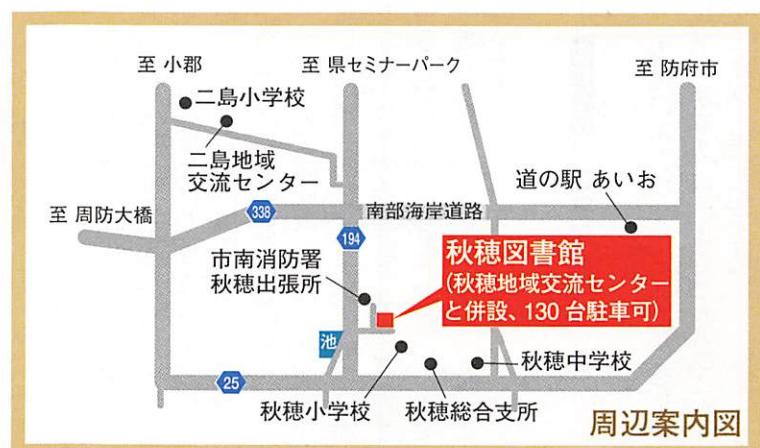
地域交流センターとの併設も、来館のきっかけになれば

秋穂には一人暮らしの高齢の方も多いので、ぜひ図書館で、本を読みながら、1日ゆっくり過ごして欲しいと思います。

秋穂図書館は、地域交流センターとの併設施設です。これは市内では秋穂が初めてなのですが、単独館に比べて、図書館だけを目指して来ない人でも、センターに用事があるてちょっと図書館に寄つてみる、待ち時間に入つてくれるなど、何かのついでに立ち寄つてもらえるメリットがあります。これまで図書館に関心のなかつた方にも、図書館への理解・関心を深めてもらうチャンスだと思っています。



開館を前に、地域の方から「いよいよ開館ですね、楽しみですね」と声を掛けられたことを笑顔で語る原田さん



※利用カードは、市立図書館共通。秋穂図書館の利用概要等詳細は、市報7月15日号12ページ、市立図書館の問い合わせ先は、同号13ページ参照。

【利用案内】
開館時間 10時～18時（土・日曜は、9時～17時）
休館日 月曜・祝日、年末年始、図書整理日、特別整理期間
場所・問い合わせ 秋穂東6823
 0803-984-0066 FAX 0803-984-0066
<http://www.lib-yama.jp/>

「始まっています 市民主体のまちづくり」

つなげる灯、つながる絆

「つながる大殿七夕ちょうちんの灯」
～おおどのコミュニティ協議会の取り組み～

本市の中心市街地に位置する大殿地域。歴史的・文化的資源や公共施設などの社会基盤に恵まれた環境にあります。

少子高齢化に直面し、さまざまな課題も抱えています。今回は、地域づくりに日々奮闘中のおおどのコミュニティ協議会の林事務局長に、地域住民のみなさんが取り組む「つながる大殿七夕ちょうちんの灯」の様子などを通して、地域づくりについてお話を伺いました。

■問い合わせ 市広報広聴課（☎ 083-934-2753）

ー歴史の原点にもどる試み

「つながる大殿七夕ちょうちんの灯」は、昨年の6月、協議会を設立した直後から地域で取り組みました。8月6日

ーつながった人と人との信頼関係

まつりの実行に当たっては、技術や安全の確保、教育面への配慮などさまざま要素が必要ですが、「みんなで力を合わせればできる」という確信がありました。6月に協議会を設立したばかりで準



昨年の様子



ー今年、新たにつなげるもの

備期間が短く、会員や地域のみさんに苦労を掛けましたが、実現に至ったことで、新たな「横のつながり」を図る協議会の存在が地域の中で意識され始め、協議会活動の歯車が大きく回り始める契機になりました。

ー協議会の、これから。

協議会の設立1年目であった昨年は、まず地域のみなさんが互いに人や地域を「つかむ、つなげる」ことを目標にした年でした。今年は、全町内に協力を呼び掛け、ちょうちんの数も増やして規模を拡大し、一人でも多くの方に参加してもらいたいと思っています。

「協働のまちづくり」を進めるためには、まず人と人とのつながりをつねに保つことが一番大切です。

合言葉は 「ゆったり にっこり きらり」

おおどのコミュニティ協議会
事務局長 林道彦さん

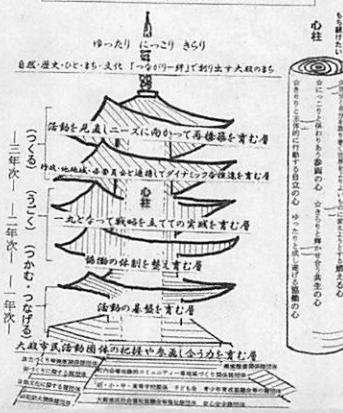
大殿地域は大内文化に代表される歴史的財産が多く、以前から生涯学習活動やボランティア活動も盛んなところです。「価値あるまち(大殿)」を「価値ある人々」が支える連携の仕組みをつくることにより、活気と賑わいのある地域づくりを目指しています。

〔設立年月日〕
平成21年6月13日

〔組織〕

会長：清水 力
役員会：会長1人、副会長2人、監事2人、理事若干名、顧問若干名
委員会：6（健康福祉、安心安全、教育健全育成、文化体育、情報交流、生活環境）
所属団体：15団体（連合自治会、小中PTA他）

つながりと涙によるなじかな力と夢を書む
「おおどのコミュニティ協議会」の道すじ
—三年次計画—



協議会が目標として掲げる三年次計画
(7月3日地区町内会長懇談会資料より)

地域交流センターは 地域と行政をつなぐ パイプ役。

大殿地域交流センター
地域担当副主幹
岸本 剛志

本市では、「やまぐち式協働」のまちづくりを進めていますが、現在は初期段階にあるため、大殿地域に限らず、他の地域でも、運用上のさまざまな課題に直面しているのではないかと思います。地域担当職員としての自分の役割は、地域のみなさんの主体性を大切にしながら、課題に対してみなさんと同じ視点で一緒に悩み、考えることだと思います。協働のまちづくりの考え方や協議会の役割を、市民のみなさんに理解していただくためには時間が必要です。市民のみなさんと目指す方向を共有するために、市職員も「地域活動応援隊」として積極的に地域にかかわり、協働のあり方について共に考え、行動を起こすことが大切だと思います。

協議会と行政との調整には地域交流センターに協力をもらっています。市職員が地域活動応援隊として行事に参加しやすい仕組みを作るな

活に根ざした難しい課題にも挑戦することと、まつり実行委員会で地域の両輪としています。いざ活動するとなると手法や考え方など意見が食い違うこともありますが、時間がかかるかもしれません。まずは顔を合わせ、よく話を聞き、意見を交わして理解し合う雰囲気づくりに努めています。信頼関係のないまま進めてしまうとコミュニケーションは壊れてしまいます。試行錯誤の毎日ですが、紙風船をふんわりと空高く舞い上げるような気持ちで、やわらかな絆をつくってみたいと思っています。

一行政に望むこと「同じ目線で」



7月3日に開催された地区町内会長懇談会では大殿地域の町内会長が集まり、各町内が抱える課題を出し合い、共有しました。

「協働」を「市から下りてきた仕事」と思つたら何も進みません。これまでの基準では、行政の対応が難しかったことも、私たちが「地域の個性を活かす交付金」を上手に活用することで、きめ細やかな地域づくりができるようになります。「管理自治」ではなく「自立できる自治」を目指していくということを浸透させていきた

ど、徐々に協働の体制も整つていますが、行政も縦割りでなく、横の連絡や調整をしっかりともらいたい。民と官のパートナーシップを構築するために、私たちと同じ目線でかかわってほしいと思います。

「個性豊かで活力のある 自立した地域社会」の実現を目指した取り組み

■問い合わせ 市協働推進課 (☎ 083-934-2965)

市内の各地域には、それぞれ豊かな自然と歴史・文化があり、これらに根ざした人々のくらしがあります。本市では、それぞれの地域の豊かな個性と自主性を重視し、21の地域を基盤として「地域のことは地域で決定する」という住民自治を拡大し、新たな自治の形を創造する「やまぐち式協働」のまちづくりに取り組んでいます。

地域交流センターの機能強化



地域づくりの拠点施設である地域交流センターの「地域づくり活動支援機能」を強化するため、地域と行政のつなぎ役として「地域担当職員」を配置しました。地域交流センターは地域の要望や相談に耳を傾け、連絡調整や住民のみなさんと共に課題などの解決に取り組む「地域づくりのコーディネーター」としての機能を担っていきます。

市職員も市民として地域活動に参加 「地域活動応援隊」

市職員が、ボランティア精神を基本とする地域のさまざまな活動に積極的に参加する「地域活動応援隊」制度を創設しました。約300人の登録職員が地域の一員として地域づくりに参画しています。

地域の自主的な取り組みを支える 「地域の個性を活かす交付金」の創設

市内の各地域では、これまで地域の安心・安全に関する活動や環境美化活動などをはじめとするそれぞれの地域課題に対応するための活動を実践されてきました。本年度創設した「地域の個性を活かす交付金」の中心となる「地域づくり交付金」は、これらの取り組みのための経費に、新たな公共サービスを実施するための経費を拡充したもので、各地域の人口や面積等に基づき配分しています。

各地域の生活課題やニーズについて地域のみなさんが主体的に話し合い、何が地域にとって優先すべき取り組みかをまとめた「地域づくり計画」に基づき活用していくこととしています。

交付金の運用に当たっては、地域交流センターが積極的にかかわることとしており、地域と行政との連携による、地域の実情に応じたきめ細やかな地域づくりを目指していきます。



「やまぐちエコ俱楽部」の異物混入調査報告 紙製容器包装の分別排出状況を調べました



環境負荷の少ない循環型社会の実現を目指し活動している「やまぐちエコ俱楽部」は、毎年分別収集に出された資源物の品質向上のため、異物混入調査を行っています。今回は、地域のステーションに出された、紙製容器包装をひとつひとつ手作業で調査しました。

■問い合わせ やまぐちエコ俱楽部（市リサイクルプラザ内 083-927-7122）

【調査の概要】

■調査日 6月5日（土）

■調査対象

地域のステーションに出された
紙製容器包装 644kg

	重量 (kg)	重量比 (%)
正しく分別されたもの	573.5	89.0
間違ったもの・異物	70.5	11.0
合 計	644.0	100.0

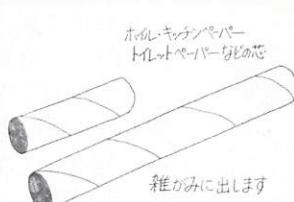
気付けたいポイント

さらに分別が必要なもの（1）



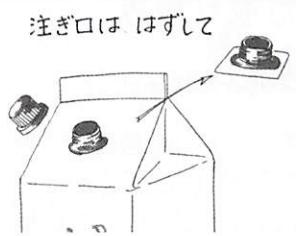
ティッシュペーパーの箱についているフィルムは、はずして「プラスチック製容器包装」に出しましょう。

雑がみに分別すべきもの



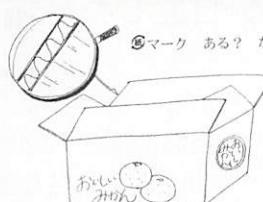
トイレットペーパー、
キッチンペーパー、ラップなどの芯は、「雑がみ」に出しましょう。

さらに分別が必要なもの（2）



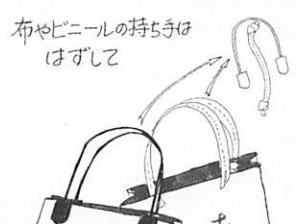
酒、ジュースなどのプラスチックの注ぎ口は、切り取って「プラスチック製容器包装」に出しましょう。

ダンボールに分別すべきもの



マークがなく、中に波型の芯が入っているものは、「ダンボール」に出しましょう。

さらに分別が必要なもの（3）



紙袋の持ち手がプラスチックや布の場合は、はずしてそれぞれ「プラスチック製容器包装」、「燃やせるごみ」に出しましょう。

紙製容器包装分別の注意点



- マークを目印に！
 - ※汚れが取れないものは、「燃やせるごみ」です。
 - ・小さくて束ねにくいものは紙袋に！
- ※中が見えるよう紙ひもで結んでください。

今回の調査を振り返って

前回調査（2003年）と比べて、明らかに紙ではない異物の混入や、燃やせるごみに出すような汚れのひどいものは大幅に少なくなり、分別意識の向上は感じられますが、間違ったもの・異物のうち96%は上表のようにきちんと分別すれば資源になるものばかりでした。

どの資源物にも当てはまるのですが、分別の基本は、同じ種類のものを集めることです。他の種類の資源物は異物になります。ひとりひとりが出した異物は少量でも、市内全体から集まれば膨大な量の異物になります。ルールを守って分別収集に出しましょう。

集められた紙製容器包装は、リサイクル工場に送られて、ダンボールや板紙になります。

地球温暖化防止に努めています

市では、平成 20 年 11 月に環境配慮システムの国際標準規格である「ISO 14001」を認証取得し、環境への配慮・負荷の低減を狙いとし、事業活動を継続的に改善しています。

■問い合わせ 市環境保全課 (☎ 083-941-2181)

■ ISO認証に求められる継続的な改善への取り組み

平成 21 年度は、継続的な改善の一例として、以下の項目に取り組みました。

- ・窓あき封筒の表示部をリサイクル可能な素材に変更
- ・各総合支所の駐車場へのアイドリングストップを呼び掛ける看板の設置
- ・マイ箸運動の実施など

※平成 21 年度の取組結果の詳細については、市ホームページ（表紙参照）に掲載しています。

（「暮らしのページ」→分野別で探す「ごみ・環境」→「山口市環境マネジメントシステム」）

■ ISO 14001 の主要取組 「市地球温暖化防止行動計画」

市では、地球温暖化防止のため、市の施設等を対象とした「市地球温暖化防止行動計画」により、平成 24 年度末までに、平成 18 年度比で温室効果ガス排出量を 5.0% 以上削減することを目標として取り組んでいます。

※平成 21 年度の削減目標は 3.5% 以上

【表 1】エネルギー使用量と温室効果ガス排出量（基準年との比較）

単位	平成 18 年度（基準年）		平成 21 年度		CO ₂ 排出量 増減 (kg-CO ₂)	増減率 (%)
	使用量	排出量 (kg-CO ₂)	使用量	排出量 (kg-CO ₂)		
二酸化炭素 (CO ₂) 排出量		7,433,550		7,173,011	- 260,538	- 3.50
電気の使用に伴う CO ₂ 排出量	kWh	8,991,501	4,990,283	8,600,387	- 217,068	- 4.35
燃料の使用に伴う CO ₂ 排出量		2,443,267		2,399,797	- 43,470	- 1.78
ガソリン	ℓ	164,003	380,758	180,574	419,232	+ 38,474
軽油	ℓ	195,881	513,060	195,171	511,201	- 1,858
灯油	ℓ	211,186	525,744	216,821	539,773	+ 14,030
A重油	ℓ	59,895	162,291	44,331	120,118	- 42,173
液化石油ガス (LPG)	m ³	28,352	85,065	17,070	51,215	- 33,850
液化天然ガス (LNG)	m ³	287,771	776,349	281,065	758,257	- 18,092
メタンの排出に伴う CO ₂ 換算量		783			851	+ 68
一酸化二窒素の排出に伴う CO ₂ 換算量		21,971			24,533	+ 2,563
合計（四捨五入の関係で一致しない場合あり）		7,456,303			7,198,395	- 257,908
						- 3.46

※排出量は、使用量（キログラム）を CO₂ 排出量および相当する量に換算

※メタン (CH₄)、一酸化二窒素 (N₂O) は、車両の走行距離から算出

※旧阿東町を含む（基準年は平成 20 年度）

目標に
0.04%届かず

■ 地球温暖化防止行動計画による平成 21 年度の取組結果

【表 1】は、平成 18 年度と 21 年度のエネルギー使用量の比較です。

温室効果ガス総排出量は、3.46% を削減できましたが、目標の 3.5% には、わずかに届きませんでした。

◆目標を達成できたもの…A重油、液化石油ガス など

公共施設への新エネルギーの導入として、阿知須総合支所に木質ペレットを燃料とする「ペレット焚き空調システム」を導入したことから、A重油の使用量を約 26% 削減することができました。引き続き、省エネ活動、環境への負荷の少ない新エネルギー（太陽光発電、木質バイオマス等）の導入を進めています。

◆目標を達成できなかったもの…ガソリン、メタン、一酸化二窒素 など

大規模災害や、合併に伴う市域の広域化により、車両の使用頻度や走行距離が増加したため、ガソリン使用量が約 10% の増加となっています。引き続き、ハイブリッド車等の低公害車の導入を進めるとともに、近距離の移動は車両の使用を控え、環境に優しい運転方法「エコドライブ」に積極的に取り組みます。

【表 2】その他の取組結果

単位	基準値 ① 平成 18 年度実績	目標値 平成 21 年度	実績値 平成 21 年度	増減率 (%)	達成状況
水道使用量	m ³	287,674	①から削減	287,806	± 0.0
コピー用紙購入量	枚	15,694,000	①から 15% 以上削減	14,615,000	- 6.9
可燃ごみ排出量	kg	32,812	①から 5% 以上削減	22,433	- 31.6
印刷発注物の再生紙使用率	%	54.8	80% 以上	56.0	×
事務用品のグリーン購入率	%	52.3	80% 以上	56.4	×
低公害車の購入率	%	100.0	100%	100.0	○

※水道使用量は、旧阿東町を含む

※可燃ごみの排出量の基準値は、平成 20 年度実績数値

※コピー用紙購入量および可燃ごみ排出量については、阿東を除く各総合支所、市教育委員会、市上下水道局事務室、市環境部管理棟 2 階事務室の使用量等の合計

■ 平成 21 年度の取組結果

【表 2】は、その他の環境負荷低減に寄与する取り組みの結果です。印刷発注時の再生紙使用率や事務用品等のグリーン購入率は目標を大幅に下回っていることから、目標の達成に向けた取り組みの徹底を図ります。

市政トピックス

「平成22年第3回市議会定例会」を開催

6月7日～28日の間、「平成22年第3回市議会定例会」を開催しました。



定例会の様子

市長は「おいでませ！山口国体競技別リハーサル大会の開催」「パーク整備」「ターミナル」など、市政の概況について報告しました。また、市長は平成22年度一般会計補

正予算、秋穂図書館の設置による条例改正、企業立地の促進を図るための条例改正、高規格救急自動車の取得、平成21年度阿東町一般会計歳入歳出決算の認定など31議案と諮問3件を提出し、審議の結果、すべて可決・承認・認定・同意されました。

□ 市議会事務局
(☎ 0803-034-0110)

「市認知症サポーター養成講座」を開催

7月7日、県総合保健会館で、「市認知症サポーター養成講座」を開催しました。

この講座は、認知症について正しい理解と見守りの輪を広げることを目的に開催したもので、開会行事で市長は「私も認知症サポーターになるため



サポーターの証「オレンジリング」を受け取る市長

に、みなさんと一緒に講座を受講します。地域の中で認知症の方やそのご家族、ひいてはみなさん自身が安心して暮らしていく地域づくりのために力を合わせましょう」とあいさつし、約600人の方と、講座を受けました。

□ 市高齢・障害福祉課
(☎ 0803-034-0110)

「市認知症サポーター養成講座」を開催

講座では、認知症の方へのかかわり方、専門医による早期発見の重要性、介護の心得、発症抑制の注意点等を学びました。

市では、ご希望に応じて各地で講座を受講します。地域の中でも認知症の方やそのご家族、ひいてはみなさん自身が安心して暮らしていく地域づくりのために力を合わせましょう」とあいさつし、約600人の方と、講座を受けました。

□ 市高齢・障害福祉課
(☎ 0803-034-0110)

「運転卒業者支援に関する協定書」を締結

6月23日、山口警察署、山口南警察署、市交通安全協議会の3者間で、「運転卒業者支援に関する協定書」を締結しました。

同協定は、増え続ける高齢の方の運転による交通事故の対策として締結したもので、身分証としての運転免許証を手放せなかつた高齢の方が免許証を返納される場合、新たな身分証となる写真付き住民基本台帳カードの発行手数料を助成するものです。（制度の詳

細は、市報7月1日号9ページ参照）

市交通安全協議会の会長である市長

は、協定書への調印を終えた後、「この制度が広く普及することが、高齢の方の事故の減少につながることに期待したい」と述べました。

市では今後も、市民のみなさんが安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

□ 市生活安全課
(☎ 0803-034-0110)

「創ろう！守ろう！みんなの公共交通 阿東地域検討会」を開催

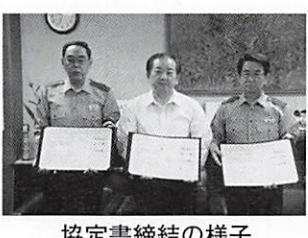
7月6日～15日にかけて、阿東地域の5カ所で「創ろう！守ろう！みんなの公共交通 阿東地域検討会」を開催しました。

この検討会は、地域に適した交通のあり方を考える目的で開催したもので、参加したみなさんとともに、既存の公共交通機関を有効活用

するために必要なことや、生活バスを利用しやすくするために必要なことなどを、現状と課題を一緒にになって検討し、今後の体制づくりの足がかりとしました。

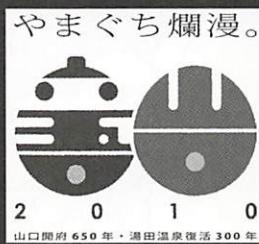
市では、今後も市民のみなさん、公共交通事業者と協働し、持続性の高い公共交通を「創り」「守る」取り組みを進めています。

□ 市交通政策課
(☎ 0803-034-0110)



協定書締結の様子





山口開府 650 年記念事業 井沢元彦記念講演

■問い合わせ 市文化政策課 (☎ 083-934-2717)

大内文化を身近
に感じることが
できる講演

今年は大内氏による山口開府から 650 年にあたります。この記念の年に際し、「逆説の日本史」などで知られる作家 井沢元彦氏による講演や、龍福寺の本堂修復工事に携わる文化財の専門家 高橋好夫氏による映像をまじえた講話を開催します。市民の皆様の参加をお待ちしております。

■期日 8月29日(日)

■会場 市民会館(中央二丁目5-1)

■内容

開場 13 時、開演 13 時 30 分

・講話 13 時 40 分～14 時 10 分

「瑠璃光寺五重塔の構造秘話」

講師 高橋好夫氏(文化財建造物保存技術協会)

・記念講演 14 時 20 分～15 時 40 分

「逆説の日本史にみる大内氏と室町時代」

講師 井沢元彦氏(作家)

■料金 無料(申込不要)



瑠璃光寺五重塔

井沢元彦氏プロフィール

昭和 29 年(1954 年)名古屋市生まれ。早稲田大学法学部卒。TBS 入社後、報道局放送記者時代「猿丸幻視行(さるまるげんしこう)」にて第 26 回江戸川乱歩賞受賞(26 歳)、31 歳で退社し、執筆活動に専念。以後、歴史推理、ノンフィクションに独自の世界を開拓、最近の主なる著書としては「言靈(ことだま)」「逆説の日本史 1~16」「恨(ハン)の法廷」「ユダヤ、キリスト、イスラム集中講義」「中国 地球人類の難題」などがある。また、現在週刊ポストに連載中の「逆説の日本史」は 800 回を突破している。一方、テレビ、ラジオにも出演中。大正大学客員教授、日本ペンクラブ会員。

ご覧ください 山口市の広報番組 8月の放送予定です



ラジオ番組 Radio Program ON AIR!

シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の
9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送(KRY)
毎週木曜の13時40分
から5分間放送



2コーナーで構成。人や文化、歴史などの地域資源を紹介する情報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「info やまぐち」番組表

曜日	8/1(日)～15(日)	①
月、水、金、日	7:35 *12:25 21:50	
火、木、土	*7:55 12:05 *22:10	
曜日	8/16(月)～31(火)	②
月、木、日	7:35 12:05 *22:10	
火、金	7:35 *12:25 21:50	
水、土	*7:55 12:05 21:50	

※「info やまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

① 本を読もう、図書館へ行こう!

② 認知症の方が安心して暮らせるまちを目指して

「info やまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜9時55分から4分間放送

4日 「YCAM 作品 中谷美二子 + クラウドフォレスト」
高谷史郎『CLOUD FOREST』

11・18・25日 「住宅用火災警報器」

私たちのまち



市政情報や各種イベント情報などを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜11時40分から4分間放送

1日 「山口七夕ちょうちんまつり」

8・15・22日 「秋穂図書館開館」

29日 「山口ゆらめき回廊」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市龜山町2-1

市広報広聴課あて

✉ koho@city.yamaguchi.lg.jp

GO!2011

ちよるる通信

おいでませ！山口国体
おいでませ！山口大会



■問い合わせ 市国体推進局総務企画課（市実行委員会事務局
☎ 083-984-8121) □ <http://www.choruru.net/>

大会マスコットキャラクターの「ちよるる」です。
今月は、ライフル競技を紹介します！
リハーサル大会が始まったよ！



大会の様子



山口の味
「しつちよる鍋」でおもてなし



選手権大会
ハーサル



体验コーナー



会場は花いっぱい

大会運営には競技団体をはじめ、吉敷・平川・大歳地域からたくさんの方にご協力いただき無事終えることができました。

会場では中村女子高校のご協力のもと、山口の味「しつちよる鍋」を振舞い、弓道体験コーナー

（日）、維新百年記念公園の山口県弓道場にて、本市で初めてのリハーサル大会「全日本労働者弓道選手権大会」を行いました。

では、弓道連盟の方から直接指導いただきました。また、会場を彩った花は、ありがとうございました。みんなさんが大切に育ててくださったものです。



弓道リハーサル大会
レポート！

今後も本番の大会運営について競技団体と話し合いを重ねて、より万全な準備体制で取り組んでいきます。今年度、あと4競技のリハーサル大会を開催しますので、みなさんぜひ会場へ足を運んでみてください。



応援します！ 山口国体・山口大会

vol.5 市連合婦人会会长 山口富美子さん



昭和38年に開催された国体で私たち婦人会は、開会式後に会員1600人がお揃いの浴衣に手作りのうちわを持って、マスク「長州よいとこ」を披露しました。本番まで炎天下の会場で何度も練習したことや、当日たくさんの拍手をいただいたことを今でも覚えております。また民泊も町内会の班ごとにお受けしましたが、大会後に「食事がとても美味しい」と

「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催に携わっている方からのメッセージを紹介します。

たです。」とお礼状をいただき、大変嬉しく思ったものです。

来年開催される国体には、婦人会としてはボランティアで参加いたします。また、選手の方へ婦人会員手作りの記念品をお渡ししたいと考えております。

市民のみなさんも、大会の成功に向け、おもてなしの心を持って、笑顔で選手や来訪される方をお迎えしましょう。

競技概要

場内に響く発射音に鼓動が高まります。

○競技の特徴

ライフル射撃のCPとは、実弾を発射する「センター・ファイア・ピストル」という競技種目です。1.4kgのけん銃を片手で持ち、立ったままの姿勢で25m先の標的を狙い、真ん中に命中すると10点、真ん中から離れるほど点数は低くなります。

○競技の種目

◆CP 60 発競技…精密と速射の合計得点を競います。

◆CP 30 発競技…精密のみの得点を競います。

【精密】5分間の制限時間内に5発撃ちを6回行う、計30発。

【速射】7秒ごとに3秒間現れる標的に1発ずつ5回撃ち、これを6回行う、計30発。



リハーサル大会

全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会
期間 9月3日(金)~4日(土)
場所 山口県警察学校けん銃射撃場

※リハーサル大会では、60発競技を行います。
※デジタルシューティング体験コーナーもあります。

選手紹介



もりしげ しげる
森重 茂さん
(山口県警察学校教官
山口県警部補)

Q1 思い出に残っている試合は?

平成11年の中国5県の代表警察官で競う射撃大会で個人優勝したことです。

Q2 ライフル競技の魅力は?

見た目以上に難しく、競技人口は少ないですが、大きな大会に出場できるチャンスがあります。

Q3 競技を観戦する際のポイントは?

射手が精神を集中して取り組む姿に注目してください。

Q4 「おいでませ！山口国体」への思いと目標を！

地元開催の国体に出場できるよう精進を重ね、上位入賞を目指します。

売店出店者を募集します



サッカーのリハーサル大会会場で国体関連グッズやスポーツ用品、郷土物産品、飲食物などを販売する売店出店者を募集します。

■大会期間 10月16日(土)~19日(火)

■会場 山口きらら博記念公園
サッカー・ラグビー場、スポーツ広場

■出店数(出店料) 5ブース(6,000円/ブース)

※別途施設使用料が必要な場合有

■貸出物 机4台・いす4脚

※その他、必要品は各自で準備すること

■出店資格 市内に店舗を有し、申請時に1年以上営業を継続している方、または競技団体の推薦がある方

■申し込み・問い合わせ 8月23日(月)までに、備え付けの申請書に必要事項を記入し、山口商工会議所(753-0086 中市町1-10 ☎ 083-925-2300)

※申請書は、次のホームページからも入手できます。

・山口商工会議所 □ <http://www.yamacci.or.jp/>

・市実行委員会 □ <http://choruru.net/>

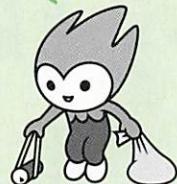
環境美化運動

みんなで国体に参加しよう！

開催1年前

クリーンアップ運動

参加者募集



おいでませ！山口国体・山口大会開催1年前に合わせ、クリーンアップ運動(清掃活動)を実施します。

■日時 10月11日(月・祝)

8時30分~11時30分

■場所 山口きらら博記念公園周辺道路

■内容 歩道内の草取り、ごみ拾い

※各自草取り等に必要な道具を準備してください。

■申し込み・問い合わせ 8月31日(火)までに、市実行委員会(秋穂総合支所内 ☎ 083-984-8121)※団体での申し込みも可

お知らせ

information

緑のカーテンコンテスト 作品募集

市では「緑のカーテンコンテスト」の開催に当たり、緑のカーテンの写真(電子データまたはカラープリント)を募集します。

応募対象 今年度、ツル性の植物等を使って「緑のカーテン」を設置している個人または事業所および団体を募集します。

募集部門 家庭部門：一般住宅、アパート、マンション等／事業所部門：民間企業、団体、大学、専門学校、公共施設／学校部門：幼稚園、保育園、小中学校、高校

*公共施設は、職員以外の民間の個人、団体を中心に設置した施設のみ対象

表彰 各部門の優秀作品を表彰(副賞を進呈)

*各部門の最優秀作品は、県の主催する緑のカーテンコンテストに推薦

申込 8月31日(火)までに、応募用紙に必要事項を記入の上、郵送またはEメールで、市環境保全課(〒753-0214大内御堀496市清掃工場内☎083-973-7071)へ

✉ kankyo@city.yamaguchi.lg.jp
わいわせ、直接市環境保全課または各地域交流センター

*応募用紙は、市環境保全課または各地域交流センターに備え付け、市ホームページ(表紙参照)からも入手可

中学校卒業程度認定試験

この試験は、病気などやむを得ない事由により、就学義務を猶予または免除された方などを対象に、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行つものです。合格者には高等学校の入学資格が与えられます。

期日 11月2日(火)

場所 県教育庁(滝町1-1)

試験科目 国語、社会、数学、理科、外国語(英語)

申込期間 8月20日(金)～の月曜日(火)

*受験資格、出願書類など、詳しつくは、お問い合わせください。

問 市学校教育課

(☎083-973-7071)

● 小郡総合支所	〒753-8650 亀山町2-1
● 秋穂総合支所	〒754-1-109 小郡下郷609-1
● 阿知須総合支所	〒754-1-8028 秋穂東6570
● 徳地総合支所	〒747-0-0078 阿知須2743
● 阿東総合支所	〒750-1-512 鹿地堀1744
● 阿東徳佐中3417-2	〒750-1-512 阿東徳佐中3417-2

● 山口総合支所	〒753-8650 亀山町2-1
● 徳地総合支所	〒754-1-8028 秋穂東6570
● 阿知須総合支所	〒754-1-8028 阿知須2743
● 鹿地堀1744	〒747-0-0078 鹿地堀1744
● 阿東徳佐中3417-2	〒750-1-512 阿東徳佐中3417-2

● 山口総合支所	〒753-8650 亀山町2-1
● 徳地総合支所	〒754-1-8028 秋穂東6570
● 阿知須総合支所	〒754-1-8028 阿知須2743
● 鹿地堀1744	〒747-0-0078 鹿地堀1744
● 阿東徳佐中3417-2	〒750-1-512 阿東徳佐中3417-2

● 山口総合支所	〒753-8650 亀山町2-1
● 徳地総合支所	〒754-1-8028 秋穂東6570
● 阿知須総合支所	〒754-1-8028 阿知須2743
● 鹿地堀1744	〒747-0-0078 鹿地堀1744
● 阿東徳佐中3417-2	〒750-1-512 阿東徳佐中3417-2

● 山口総合支所	〒753-8650 亀山町2-1
● 徳地総合支所	〒754-1-8028 秋穂東6570
● 阿知須総合支所	〒754-1-8028 阿知須2743
● 鹿地堀1744	〒747-0-0078 鹿地堀1744
● 阿東徳佐中3417-2	〒750-1-512 阿東徳佐中3417-2

宿直・日直の募集

勤務場所・募集人数	山口総合支所／1人
時間	宿直：17時15分～翌日8時30分／日直：閉院日の8時30分～17時15分(いずれも不定期勤務)
任用期間	10月1日～平成23年9月30日
対象	市内在住者

報酬	ともに1回8100円
申込方法	8月18日(水)までに、市販の履歴書(A4判)に写真を貼付し、必要事項を記入の上、直接管財課に本人が持参
※	業務内容は、事前にお問い合わせください。

□ 市管財課(山口総合支所☎083-934-2731)

22年度ふるさとセミナー 小郡文化資料館

小郡の歴史の新たな魅力を感じてみませんか。

番号	期日	内容	講師
1	9/18(土)	其中庵後の山頭火～終焉の地松山～	山頭火ふるさと会 田村悌夫氏
2	10/17(日)	山頭火と自由律句…生きる力…	山頭火ふるさと会 富永鳩山氏
3	11/6(土)	柳井田閨門及び砲台について～残された資料の推察～	幕末維新史研究者 桑原邦彦氏
4	12/4(土)	大田絵堂の戦いと小郡	鴻城義塾 小田穉亮氏

■テーマ 「小郡の歴史再発見」
 ■時間 13時30分～15時30分
 ■定員 50人(先着順)

所 申問 8月31日(火・必着)までに、電話、FAX、ハガキのいずれかで、〒住所、氏名(ふりがな)、電話番号と受講講座名(番号)を明記の上、小郡文化資料館(〒754-0002小郡下郷609-3☎083-973-7071)

記号例 **所** 場所 **申** 申し込み **問** 問い合わせ

941-2181

第20回十種ヶ峰登山 マラソン参加者募集

標高989mの十種ヶ峰山頂を目指して駆け上がる過酷なマラソンです。あなたの限界に挑戦してみませんか?

日時 8月29日(日) 6時45分から受付開始、8時20分スタート

※雨天決行

集合場所 十種ヶ峰スキー場ロッジ前(阿東嘉年下)

種目 小学生:2.5km/中学生・一般:5.45km/一般:10km

参加費 無料/中学生以下:無料/高校生以上:2000円

申込期限 8月6日(金)

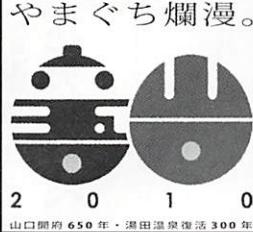
※詳細は、お問い合わせください。

申問 十種ヶ峰登山マラソン実行委員会(☎ 083-956-0116)

シルバーリ材センター 入会案内会の開催

対象 60歳以上の方
案内会 8月10日(火):山口市シルバー人材センター、市徳地山村開発センター/9月14日(火):山口市シルバー人材センター、秋穂総合支所

※時間 いすれも13時30分から
申問 山口市シルバーリ材センター
(上野小路89-1 ☎ 083-9244-5306)



山口開府650年記念事業

山口七夕ちょうちんまつり

■問い合わせ 山口市ふるさとまつり実行委員会(☎ 083-932-3456)

室町時代から今日に続く歴史と伝統ある「山口七夕ちょうちんまつり」

山口開府650年を迎える今年を契機に、さらにたくさんの紅ちょうちんで会場を飾り、市民のみなさまの参加による魅力的なお祭りとして、未来につないでいきます。

多くの市民のみなさまのご参加を心よりお待ちしています。

6日(金)

■19時から

- ・YABステージショー
[龜山公園ふれあい広場特設ステージ]
- ・すだれちょうちん
[山口総合支所横パークロード]
- ・新山笠の点灯 [パークロード]
- ・県警音楽隊の演奏 [パークロード]

7日(土)

■18時30分~21時30分

- ・やまぐちMINAKOI(みなこい)のんた縦踊り
[龜山公園ふれあい広場特設ステージ、パークロード、山口商工会議所前]

■19時から

- ・湯田温泉商店街の紅ちょうちん点灯 [湯の町通り]
- 20時から
- ・ちょうちん御輿、新山笠の巡行
[早間田交差点付近パークロード~新町~駅通り]

6・7両日

■18時から

- ・レストコーナー [龜山公園ふれあい広場]

■19時から

- ・紅ちょうちんの点灯
[商店街、駅通り、パークロード他]

ちょうちん飾り設置ボランティアを募集

■日時 8月7日(土) 18時~22時(予定)

■内容 ちょうちん飾りの設置、火付け、撤収

■対象 ちょうちんまつりに参加できる市民の方

※グループの参加も大歓迎。ただし、中学生以下の場合は、要保護者同伴

■申し込み・問い合わせ 前日までに実行委員会

交通規制(車両通行止め)のお知らせ

■6・7両日 17時40分~22時30分

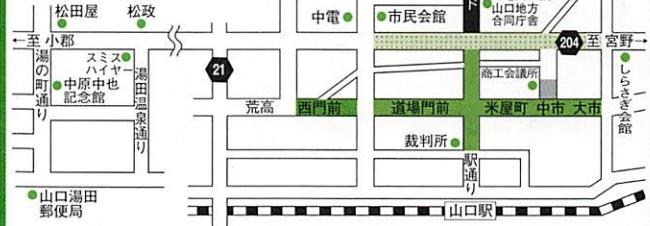
■6・7両日 18時30分~22時00分

■6・7両日 19時~22時

■7日 19時10分~22時

※バスは臨時運行路を通行します。

最寄りの営業所で確認ください。



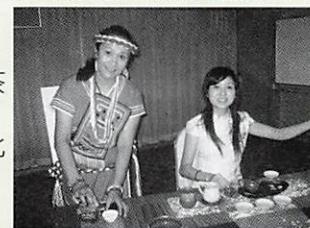
なんとうけん「台湾南投県物産展」開催

■日時 8月6日(金)、7日(土) 10時~21時

■場所 中市コミュニティホール(NAC)全館

■内容

- 1階…南投県有名物産展
特産・高山ウーロン茶の茶道師実演試飲会
テラス…南投県九族文化の「台湾原住民ショー」



休日当番医の変更（市報7月15日号裏表紙）

8月1日（日）【変更前】田中内科医院 → 【変更後】池田医院（小郡下郷☎ 083-972-1002）

阿知須「いぐらの館」 講演会の開催

青少年教育、建築家、学校法人理事長等、多方面で活躍中の岡村精二氏の講演です。若い時に達成された、単独太平洋横断での経験等を通して学んだ、親子の絆や子どもたちへの思い、願いを語ります。（無料）

日時 8月7日（土）10時30分～12時

演題 「花のほほえみ 根のいのり」
(単独太平洋横断から学んだこと)

回 阿知須「いぐらの館」（阿知須3425☎ 0836-65-2403）

音楽フェスティバルと 花火の夕べ

「山口市ふるさとまつり音楽フェスティバルと花火の夕べ」を開催します。

日時 8月8日（日）16時～21時40分（駐屯地開放は16時から）

内容 音楽フェスティバル（17時～20時）、花火大会（20時30分～21時）ほか

※花火大会は、宮野商工振興会が実施

回 陸上自衛隊山口駐屯地（上宇野令784☎ 083-922-2281）

労働者の健康相談・健 康教育（無料）

労働者の健康に關し、医師による無料相談や健康教育を開催します。

対象 山口市、美祢市（美東・秋芳地区のみ）で50人未満の事業場の労働者・事業主

内容 健康診断結果についての指導、長時間労働者の面接、作業環境や就労についてのアドバイス、健康講話、産業保健情報の提供等

相談日 原則木曜午後（祝日を除く）※詳しく日程は、ホームページ参照

□ <http://www.yamamed.jp/sanpo/info.html>

合唱団ひかり）、ふれあいコンサート（光市立室積小学校合奏団）、武田裕也（ラーライフ）「我流の中の我流」、藤田英一氏、「ふれあいシアター」（ボルト）上映）等

参加費 無料

（☎ 083-933-2010）

回 山口地域産業保健センター

（☎ 083-922-3541）

第32回山口市民俳句大 会の作品募集

詳細は、お問い合わせください。

日時 10月31日（日）12時30分から

場所 市小郡ふれあいセンター（小郡下郷1440-1）

対象 市内在住・在勤・在学者およ

び山口市俳句協会会員

事前投句 1人2句（雑詠、未発表作品に限る）

事前投句料 1人1,000円（高校生以下は無料）

申込 8月31日（火・消印有効）ま

でに、郵送で各地域交流センター

で予告看板によりお知らせしま

す。交通規制看板、交通誘導員の指

示に従うようにお願いします。

回 国土交通省山口河川国道事務所工務課

（☎ 083-22-1506）、県水産振興課（☎ 083-933-3546）のいずれかまで、ご連絡ください。

楢野川水系（吉敷川・前田川・錦川） で確認された コイヘルペスウイルス病について

問い合わせ 市水産振興課
(☎ 083-984-8026)

この病気を、ほかの河川に拡げないために「山口県内水面漁業管理委員会指示」により、以下の行為を禁止しています。ご協力をお願いします。

◆禁止事項

楢野川水系にかかる河川およびこれと連接して一体をなす水面のマゴイおよびニシキゴイを、ほかの水系の河川などへ持ち出したり、放流したり、捨てたりすることはできません。

◆人体に影響はありません

この病気は、水温が18℃～25℃くらいのときに発病しやすくなりますが、コイ以外に感染することはありません。仮にこの病気にかかっているコイを食べたとしても、人体への影響は全くありません。

◆異常があったらすぐに連絡を

飼っているコイに異常（行動が緩慢になる、エサを食べなくなるなど）が見られた場合は、川などに放流したり、捨てたりせず、市水産振興課、県防府水産事務所（☎ 0835-22-1506）、県水産振興課（☎ 083-933-3546）のいずれかまで、ご連絡ください。

国道9号小郡改良 長谷交差点の交通規制

長谷交差点付近の高架橋の架設工事等に伴い、夜間に片側交互通行や全面通行止めの規制を行います。ご理解とご協力をお願いします。

工事箇所・工事期間 小郡下郷長谷交差点付近：8月から12月（予定）

交通規制路線 長谷交差点で交差する国道9号、県道江崎陶線、市道長谷西幹線

規制前に現地で予告看板によりお知らせします。交通規制看板、交通誘導員の指示に従うようにお願いします。

回 国土交通省山口河川国道事務所工務課

（☎ 083-22-1506）、県水産振興課（☎ 083-933-3546）のいずれかまで、ご連絡ください。

第20回 市民大学講座

9/14(火)

のむら かつや
野村 克也

【前 東北楽天ゴールデンイーグルス監督】



『弱者が強者になるために』

選手として三冠王に輝くなど偉大な活躍をされ、監督として多くの選手を育て、チームを常勝軍団へ導き、昨年は東北楽天ゴールデンイーグルスを初のプレーオフに進出させた野村氏が、弱者が強者になる術について語ります。

10/18(月)

かまた みのる
鎌田 實

【医師・作家】



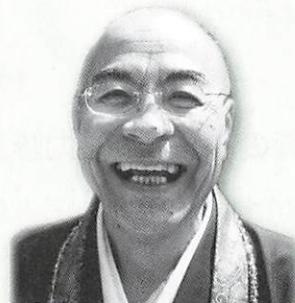
『「がんばらない」けど「あきらめない』』

長年、医師として地域医療に携わり、 Chernobyl とイラクの救援活動にも取り組まれている鎌田氏が、ひとりひとりの命の大切さ、医師としての患者との向き合い方について経験を交えて語ります。

11/30(火)

ひろなか くにみつ
廣中 邦充

【やんちゃ和尚】



『人生、転んだら起きればいい』

「平成の駆け込み寺」として、問題を抱える思春期の子どもたちを無償で預かり、本当の父親のように全身全霊、体当たりの愛情で接し、子どもたちの自立と社会復帰を支援している廣中氏が、実践的教育論について語ります。

■時間 18時30分～20時（17時40分開場）

■場所 市民会館大ホール

※9月28日(火)は、山口南総合センター（名田島1218-1）

※全講座手話通訳を実施。市民会館ではスクリーンでの投影および要約筆記を実施。

9/28(火)

いえだ しょうこ
家田 莊子

【作家・高野山真言宗僧侶】

※山口南総合センターで開催



『取材の現場から ～私の出逢った人たち～』

必ず本人に会って取材をし、眞実を伝える「ノンフィクション」作品に定評がある家田さんが、取材の現場で出会った、みなさんに知られていない社会や人々の生き様と、取材を通じて教えられたことについて語ります。

11/15(月)

きんだいち ひでほ
金田一秀穂

【杏林大学外国語学部教授】



『世界一受けたい授業 ～おもしろ日本語～』

多岐にわたるテレビ番組に出演をされ、「日本語」の素晴らしさや楽しさをPRしている金田一氏が、私たちが日々使用している日本語についての興味深いお話を、ユニークなエピソードを交えて語ります。

■聴講券発売日時および発売場所

・8月20日（金）8時30分から…山口総合支所市民ロビー、市社会教育課（旧 NHK 放送会館 中央五丁目14-22）、市内各地域交流センター、市民会館

・8月21日（土）8時30分～11時…山口総合支所市民ロビー、小郡地域交流センター

※聴講券販売については、完売になり次第終了します。

※上記日以降の聴講券の販売については、市生涯学習・スポーツ振興課までお問い合わせください。（土・日曜・祝日は除く）

※入場券は各会場のみ有効。当日券、5回通し券は販売しません。

■料金 市民会館 4回通し券…2,500円
山口南総合センターのみ…500円

■問い合わせ

市生涯学習・スポーツ振興課（☎ 083-934-2912）

紹介します！

輝くひと

「ふるさとやまぐち」にかかる魅力的な方を紹介します。

■問い合わせ 市広報広聴課 (☎ 083-934-2753)

地域で輝くひと

キシタの ぐらし

その1

～緑のふるさと協力隊 コラム～



緑のふるさと協力隊
隊員
きした みほ
喜下 美穂さん(33)

奈良県広陵町出身
徳地串在住

「緑のふるさと協力隊」とは

農山村に興味を持つ若者を、
地域活性化を目指す地方自治体に1年間派遣するというN
P O 法人地球緑化センターの取り組み。

本市においては喜下さんに、
徳地串で中山間地域の暮らしにしっかりとかかわってもらっています。



元気であたたかい串のみなさんと楽しく暮らしています。



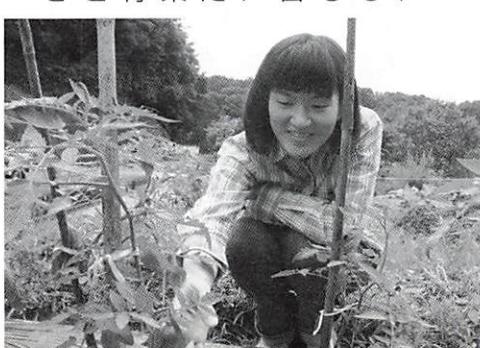
山口市のみなさま、初めまして。はるばる奈良からやってきた喜下美穂です。この4月緊張と少しの不安とともに山口駅に降り立ち、おお街じゃないかと思っているうちにずんずん山の中に連れてこられ、着いた所が徳地串地区でした。今後1年間近隣農家のお手伝いや、地域の行事に参加させてもらい、串のみなさんにお世話になりながら、串での暮らしが楽しみたいと思っています。

さて、先ほど農家のお手伝いなどとエラそうに申しましたが、今まで農作業とは無縁の、草刈りすらしたことのない生活だったのですから、毎日驚きの連続です。一番の驚きは

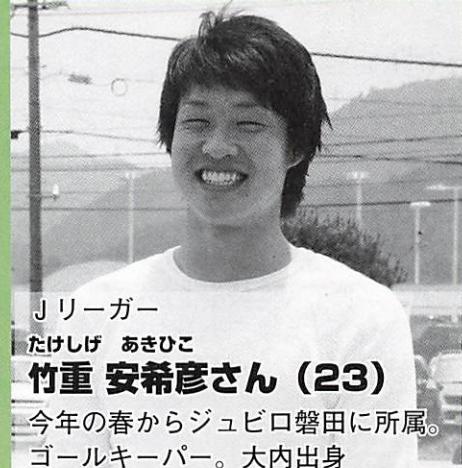


そんな自然に囲まれたくらしが離れてにぎやかでパワフルで、実際に私なんかよりはるかに力も強いのでした。そんな元気であたたかい人たちに囲まれて、最初の不安はどこへやら、今ではとても居心地のいい毎日を送っています。

in「串」では、人工の灯りがまったくない中、今まで見たこともない数のほたるを目にすることができました。串川沿いの雑木林にホタルが漂い止まる様子は、本当にクリスマスツリーのようでした。



全国で輝くひと



Jリーガー

たけしげ あきひこ

竹重 安希彦さん (23)

今年の春からジュビロ磐田に所属。
ゴールキーパー。大内出身

試合に出れない
ヘタクソと痛感
大内中学校時代

なかなか試合に出れなくて、試合に出るようになると、そこでまた自分がヘタクソだとわからました。なおさら練習しようと思いました。中学時代には優勝することはありませんでした。



「所属チームは、みんなサッカーに対してまじめでうまい、毎日が勉強です。ライバルは、川口能活選手。当面は、公式戦に出場することを目指しています。ワールドカップに出ることが目標です。」

絶望的なケガ。それでも続けた
西京高校時代

うまい人がいっぱい試合に出れない日々が続き、2年の春に、ヘルニアになってしましました。このことで結果2年生の1年間サッカーができぬ状況となり、サッカーをやめるかどうか悩みました。親とも話して結局続けていくことにし、3年になつてから再度サッカーに打ち込みました。当時は、多々良学園(現高川学園)がとても強く、結局全国大会に出場することもありませんでした。

続けていてよかつた
結果は出ると実感

ずっとサッカーを続けてきて、挫折を繰り返していましたが、エリートではない自分でも、プロになることができました。もちろんプロの世界は厳しく、これからが大変だと思っています。

スポーツで頑張っているみんなに伝えていけることは、「続けていれば、結果は必ず出る」ということです。そして、両親や友達、多くの人のおかげで今の自分がいます。特に親への感謝の気持ちを持つてサッカーをしてほしいと思います。

2年になって、松村監督よりも怖いコーチと出会い、指導を受けたおかげで、3年から試合に登場できるようになりました。その後プロからオファーが来るまでになりました。

**⑤ 年で開花
阪南大学(大阪)時代**

始めたサッカー。自分でも馬鹿みたいに思うけど、当時から夢はサッカー選手になることでした。



講演の様子

感激！練習参加

「練習に参加して、スポ少時代を思い出しました。初心にかえれてうれしいです。スポ少の仲間は、サッカーが大好きで集まっている連中なので、純粋にサッカーを楽しめるいい環境ですね。」

PKかなり入れられたんで、もっと練習してまたきます。みんなも頑張ってください！



子どもたちとの
PK対決の様子

監督に聞きました！



大内スポーツ少年団
5年サッカー
松村光治監督
(竹重さんのスポ少当時の監督。竹重さんをゴールキーパーとして育成)

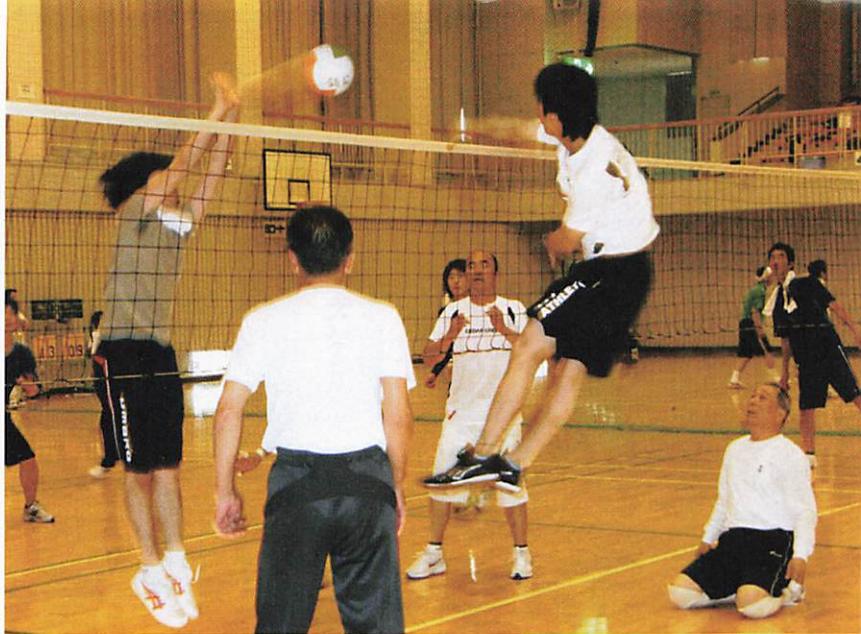
こつこつ努力する！試合に出場できなくても、くさらず続ける！
スポ少のみんなには、そんな選手、人間になってほしい

子どもたちは、目標となる人を前にしてテンションが高い。指導者があれこれ言うより刺激があったのでは。子どもたちには、先輩を身近に感じてもらって、竹重のようにこつこつ努力すれば、プロまでは別として、うまくなれるんだというこを感じてほしいと思います。

力いっぱい

アタック！ブロック！レシーブ！

鋳銭司地区男子バレー大会が9チーム参加のもと山口南総合センターで開催されました。この日はフルセットまでもつれる試合が多く、熱戦が繰り広げられました。ハッスルプレーに応援団の大きな声援で大変盛り上りました。
(6月27日、鋳銭司地域交流センター)



愛される交流の場に

平川地域交流センターで、夏の一斉清掃が行われました。夏と冬の年2回、センターを利用されるみなさんのご協力により、日頃手の行き届かない所などを中心に掃除していただきました。当日の天気は雨でしたが、大変多くの方に、ご参加いただきました。

いつも地域交流センターをきれいにしていただき、ありがとうございます！

(6月13日、平川地域交流センター)

今しか見れない「龍福寺」

大殿小学校児童は、地元にある国的重要文化財龍福寺を見学しました。明治16年に大内から大殿に移って以来の本堂修復工事で、特にこれまでの瓦屋根から桧皮葺屋根にするための工事は間近で必見でした。歴史的瞬間を見た児童は、平成23年12月の完成を楽しみにしています。
(7月上旬、大殿地域交流センター)



21の地域づくり

まちかど レポート

各地域交流センターからの、地域の行事などのレポートです。

その他、市広報広聴課からも、
レポートしていきます。

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎ 083-934-2753)



協働のまちづくり
推進キャラクター
キヨードーレッド



ボランティアってなんだろう？

今年3月に発足したボランティアサークル「きずな」は、4月の嘉川地区体育祭での活躍など徐々に活動の範囲を広げているところですが、このたび新メンバー26人の入会式が行われました。また、引き続き行われた研修会では、「ボランティアで実現したいこと」をみんなで考えて発表し、ボランティアに対する理解を深めました。

(6月20日、嘉川地域交流センター)

二ハオ！アンニヨン！こんにちは！

中国、韓国からの短期留学生と県立大学の学生、引率者総勢38人を迎える、「グローバル交流in串」が開催されました。それぞれ自己紹介の後、地域の人々に教わりながら柏餅やいなり寿司など作りました。昼食の後は、三カ国の簡単なあいさつで交流しました。その後徳地和紙を染料で染め、乾燥させた染め上がりの模様を楽しみました。今年も充実したひとときでした。

(7月3日、徳地地域交流センター串分館)



夢の椀プールを大掃除！

仁保中学校の生徒が夢の椀プールの清掃活動を行いました。元気いっぱいの中学生がプールに積もった土、ごみ、水ゴケなどを「棒すり」や「たわし」で一生懸命掃除をしました。

夢の椀プールは仁保上郷地区にあり、仁保川の水を利用した河川プールです。毎年、夏休みに使用しているこのプールは、地区内外の多くの人の憩いの場として利用されています。

(7月2日、仁保地域交流センター)

つくしんぼの「たなばたまつり」

二島地域交流センターでは、毎月2回地域の方のサポートを受けながら、親子でいろんな遊びを楽しむ未就園児を対象とした子育てサークル「つくしんぼ」が活動しています。この日は、翌日に七夕をひかえ「たなばたまつり」を行いました。子どももお母さんも楽しそうに色とりどりの七夕飾りや願い事を書いた短冊を笹竹に飾っていました。どんな願い事をしたのかな。みんな元気に大きく育ってくださいね。

(7月6日、二島地域交流センター)



イベントカレンダー

8.9
月

※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)
	山口開府650年記念 関連イベント「雪舟と雲谷派II」 (~22日) (白石) 県立美術館 (☎ 083-925-7788)
	嘉年かかし祭り (~31日) (阿東) 阿東地域交流センター 嘉年分館 (☎ 083-958-0111)
	特別企画展「河上徹太郎と中原中也ーその詩と真実」 (~10月3日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)
	秋穂図書館開館記念イベント (秋穂) 秋穂図書館 (☎ 083-984-0065)
1 (日)	小郡グリーンプラザ いきいまつり (小郡) 小郡総合支所総務課 (☎ 083-973-2475)
2 (月)	菜香亭所蔵品展 四季の移ろい～人と風物 (~30日) (大殿) 市菜香亭 (☎ 083-934-3312)
6 (金)	山口七夕ちょうちんまつり (~7日) (山口) 実行委員会 (☎ 083-932-3456)

7 (土)	中谷英二子+高谷史郎 「CLOUD FOREST」 (~10月17日) (白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)
8 (日)	音楽フェスティバルと 花火のタベ (宮野) 陸上自衛隊山口駐屯地 (☎ 083-922-2281)

14 (土)	真夏の夜の星空上映会 (~15日、21日~22日) (白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)
24 (火)	第20回えび狩り 世界選手権大会 (秋穂) 秋穂観光協会 (☎ 083-934-3741)
29 (日)	山口開府650年記念 関連イベント 「井沢元彦記念講演」 (白石) 市文化政策課 (☎ 083-934-2717)
	第20回十種ヶ峰 登山マラソン大会 (阿東) 実行委員会 (☎ 083-956-0116)



近隣自治体と広報紙
で情報を交換してい
ます。

宇部市

食虫植物と昆虫の世界展

60種200点の貴重な食虫植物と世界の美しい虫、珍しい虫1,000点が大集合

■期日 8月22日(日)まで
(開館は10時~17時)

■場所 ときわミュージアム

■入場料 一般500円、中学生以下300円、3歳以下無料

■問い合わせ ときわミュージアム
(☎ 0836-37-2888)

防府市

防府天満宮 御誕辰祭

菅原道真公の誕生を祝してのお祭りで3日間行われます。

■日時・内容

◆万灯のタベ

8月3日(火)~5日(木)19時からろうそくの明かりが幻想的に広がり、あなたを天満宮へと誘います。

◆花火大会

8月5日(木)20時30分から3,500発の花火が夏の夜空を彩ります。

■問い合わせ 防府天満宮
(☎ 0835-23-7700)

■問い合わせ 中央図書館
(☎ 083-901-1040)

書に親しんでみませんか。市では、中央図書館で5月から使いやすい読書環境づくりを進めています。お近くの図書館で、読書に親しんでみませんか。



館内の様子

この広報誌は再生紙を使用しています。
使い終わったら、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

表紙は、8月1日に開館の秋穂図書館館内の様子です。壁面は総ガラス張りで、自然あふれる周囲の景観を楽しみながら読書に親しめるようになっています。また、絵本や児童書コーナーのスペースを広めに取ってあるのも、特長の一つです。

魅力あふれる読書空間
「秋穂図書館」

市報やまぐち 8月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1

編集 総合政策部広報広聴課 (☎ 083-934-2753) / 印刷 株式会社マルニ